

とつきび

2021/ 3

No.94

発行／最上ふれあい学園

編集／最上ふれあい学園広報委員会

〒999-6105 山形県最上郡最上町大字富沢4467

TEL 0233-45-2236 ・ FAX 0233-45-2011

HPアドレス：<http://www.vega.ne.jp/~mogamifg/>

Eメールアドレス：mogamifg@vega.ne.jp



P 2 開設30周年記念を祝う会について

P 3 フォトコーナー／改修工事完了

P 4～5 雪祭り

P 6 新任職員紹介／職員研修／人事考課について
ボランティア・寄贈／編集後記 他



フォトコーナー



年末年始

クリスマス

一歩フェスタ

最上ふれあい学園

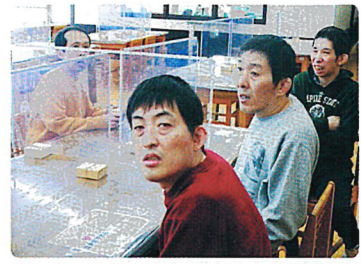
開設30周年記念を祝う会



▼二部 食事会



式典をリモートで食堂で見ました



最上ふれあい学園 開設30周年記念を祝う会 謝辞

園長 松井平喜

去る、1月19日(火)に、最上ふれあい学園30周年を祝う会を挙
行いたしました。
当日は、ご多用中にもかかわらず、最上町高橋町長さんはじめ、
学園の歴代の園長、また法人傘下の施設長よりご臨席を賜り誠に
有難うございました。
福祉事業を取りまく環境がきびしい中、開設30周年を迎えるこ
とができましたのも、偏に80名の利用者様を中心に、ご臨席を賜
りました皆様、絶大なご支援と、学園諸先輩方、職員、並びに、
保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力の賜物と存じます。
心から厚く御礼申し上げます。

学園は平成2年4月に東京都委託施設として開設致しました。
回顧すれば、当時は利用者様も職員も若く、いろいろなアイディ
アと工夫、そして「機会均等・共通体験を合言葉に、楽しい行事
や活動を行ってまいりました。特に印象に残っている事は、ふれあ
いグラウンドでの大運動会の開催や、利用者様・保護者会・職員と
合同で2泊3日の北海道旅行なども実施したことでもあります。

あれから30年。時間の経過とともに、利用者様の変化に合わせ
た支援体制の見直しや、施設整備も進めて参りました。何時の時
代でも利用者の皆様が安全・安心で健康な生活を送ることが出来
るように、そして、学園の「和顔愛語」の理念を心に刻み笑顔溢れ
る優しい支援をこれからも実践していく所存です。

最上ふれあい学園と一体化する「ふれあいの里」は、当法人が最
上町から指定管理を受けて管理運営しておりますが、学園が緑豊
かで広大な敷地にあるからこそ、学園の存在価値も高いと思っ
ております。開けた広大な自然空間は、地域の財産でもあります。

今後共、ふれあいの里の自然環境を生かした活動の取り組みや、
地域交流も積極的に、地域の方々の信頼と期待に、これまで
以上に応えられるよう努力する所存であります。今後とも、皆様
方の尚一層のご指導とご鞭撻をお願い申し上げ謝辞と致します。

管理棟事務室移動等改修工事が完了しました

施設整備事業の第2弾として、学園
本館管理棟の事務室、職員室、会議室
の改修工事についてご報告いたします。
(第1弾は第93号でトイレ、洗面所改修
を紹介)

今年度実施した、東棟のトイレ、洗
面所の改修工事を含めた管理棟事務室
等移動改修工事は、コロナ禍における
工事となる事から、工事関係者には感
染対策に万全を期して頂き当初の計画
通りに無事に完成する事が出来ました。

今回ご紹介する管理棟の改修につい
ては老朽化による改修の他、OA化へ
の対応等による事務機器の増大など、
時代に即した環境整備の為の工事です。
改修工事に合わせて各室の移動等も行
いました。

①旧事務室を会議室へ
②旧職員室を事務室へ
③旧会議室を職員室へ
とそれぞれ変更いたしました。
この事で、事務業務の合理化、支援



▲新事務室



▲新会議室



▲新職員室





2021/02/10



2021/02/10



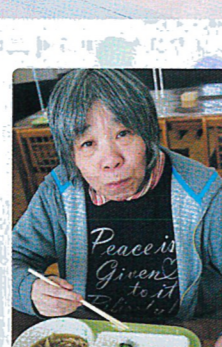
ゆきまつり



甘酒



食事風景



第31回

雪祭り

2月10日(水)にふれあい学園の三大行事であります第31回の雪祭りが開催されました。今年は例年と違い、コロナ禍での開催となり保護者の皆様の参加もなく、万全のコロナ対策のもと雪祭りを開催しました。昨年とは違い大雪に見舞われ雪不足の心配はいりませんでした。雪の中の生活にも皆様はなれているのでスキーを楽しんだり、スノーモービルに乗ったりとアトラクションを笑顔で楽しんでくれていたようです。寒さで冷えた体には甘酒や豚汁は格別の味でした。利用者の皆様にとっては家族と共に過ごせない雪祭りは楽しさ半減でしょうが、お祭りの火に来年はコロナが落ち着き皆で今まで通りに過ごせるように祈りました。怪我無く行事を行えたことに皆様に感謝申し上げます。

記事 齋藤弘治

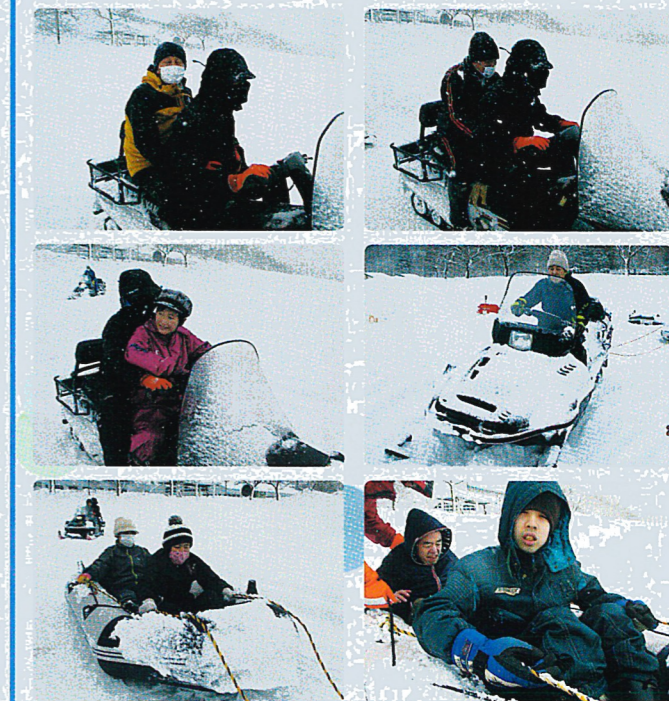
アトラクション



ソリ



スノーモービル



ゆきまつり



新職員の紹介

進藤 真紀 (しんどう まき)

●趣味・特技

趣味/ドライブ・旅行

●自己PR…2月よりお世話になって

います。利用者様に笑顔で楽しく過ごして頂けるよう務めてまいります。



伊東 恵美 (いとう えみ)

●趣味・特技

趣味/ショッピング

●自己PR…以前は村山の福祉施設で

働いておりました。1月よりふれあい学園で働くことになりました。早く利用者様と仲良くなれるように頑張っています。



園内職員研修【嘔吐物処理・介護】

毎年、感染症予防対策として嘔吐物処理方法の確認を行っています。今年度は3グループに分かれて行いました。個人用防護具(PPE)の着脱について、①着け方の順序、②外し方の順序にも意識して研修を行いました。

感染予防の適切な方法を身に付ける事は他の感染対策に対しても有効です。実際に着脱を意識し嘔吐物を適切に処理しようとすると清潔・不潔の区分けがきちんと出来るようになります。職員の知識・技術と



12月職員会議にて、移乗動作等の介護講習会を行いました。車いすを利用していらっしゃる方の移乗介助は日々業務の中で行っていますが、利用者・介助者共に負担なく安全に行えるよう再確認を兼ねて、全職員対象に移乗動作の一連の流れの説明を入れながら実践しました。今後も職員のスキルアップの為、継続していきたいと思っております。



人事考課制度がスタート

令和2年11月の役員会において人事考課規程(案)が決議されました。

昨年から現在まで人事考課制度の導入に向け、YURIオフィス武田由利子先生を講師にお招きし、制度の意義、目的を全職員が理解の上、運用を図る事が出来るように人事考課規程の内容や、非考課者と考課者側に分かれた研修等も実施いたしました。

殆どの職員は初めての事であり戸惑いもあったかと思

いますが、研修を通して人事考課制度の必要性を理解出来たと思っております。

いよいよ令和3年1月から本格スタートを切りました。この人事考課制度が職場の活性化、職員個々の能力開発や育成に繋がりが、「自分の将来の目標が持てる職場」「働き甲斐のある職場」となるよう全職員で積極的に取り組んでまいります。

園長 松井平喜

皆様からのたくさんのご厚意、
いつもありがとうございます!

【寄贈】

- 12月21日/マックスバリュ最上店様
【クリスマスケーキ5号38個】
- 12月28日/瀬見 伊藤様 【しめ飾り一式】

編集後記

この文章を書いている2月現在、新型コロナウイルスのワクチン接種の目途がたち、コロナ禍という長かったトンネルに一筋の光が差し込み始めました。しかし、今度は世界各国によるワクチンの争奪戦が激化してきております。まだまだ予断を許さない状況が続いている中、今必要なのは「助け合い、支え合い」の精神なのではないでしょうか。TVDラマの金八先生の中で「人」という字は人と人が支え合って出来ている」という有名なセリフで諸説ある中「人」の漢字の成り立ちを説明していましたが、これは福祉の根幹を表していると言っても過言ではない様な気がします。日頃私たちは利用者様の支援を行っておりますが、「職員が利用者様を支えている」だけではなく、「利用者様から支えられて私たちはこの仕事をさせて頂いている」相互に支えられて福祉の現場は成り立っている事を忘れず、日々精進していきたいと考えております。

(記事 岡野達朗)